

第8回港北オープンファクトリー

参加企業募集案内

港北区では、平成24年度から「港北オープンファクトリー」を開催しています。

港北区は横浜市18区の中で最も製造業の事業所が多い区です。市内最大の人口を有し、今後も人口増加が見込まれる中、工場集積地域にマンションの建設が進んでいるなど、住工混在が課題となっています。

「港北オープンファクトリー」とは、普段は公開していない工場や事業所を区民や児童・生徒の皆様などに見学していただくイベントです。このイベントを通し、区内に優れた技術を持っている事業所があることを知っていただき、区民理解を促進するとともに、港北区の魅力として再認識していただくことを目的として開催しています。

このたび、「第8回港北オープンファクトリー」に御協力いただく企業を新たに募集します。参加を希望される場合は、申請書類を御提出ください。

1 イベント概要

普段見ることのできない工場見学等を通じて、特色ある区内企業を幅広く紹介するイベント

対象者：小学生以上

開催日時：令和2年3月7日（土）または14日（土） ※参加はいずれか1日

概ね午前10時～午後4時の間

2 参加要件

- (1) 港北オープンファクトリーの事業趣旨に御賛同いただけること。
- (2) 港北区内で事業活動を行う製造業であること。
- (3) 港北区内に事業所（本社、支社、支店等は問わない）を有すること。

上記の要件に該当する場合でも、以下に該当する場合は申請を受け付けません。

- 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）
- 法人にあっては、代表者又は役員の中に暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下この項において同じ。）に該当する者があるもの

3 参加企業に御協力いただく内容

参加される際には以下について御協力をお願いいたします。

- (1) 見学・説明の実施（会場管理・来場者誘導・イベント進行含む）
イベント当日は、各企業において見学・説明等の実施をお願いします。
見学・説明は、1回50分程度、1日2回程度を想定しています。
- (2) 参加者受付場所・搬出入時の駐車場所の提供
- (3) 各種広報（リーフレット等）における原稿作成等

※見学時間・見学回数・1回あたりの参加者数等は、各企業の状況により変更可能です。
御不明点がある場合は御相談ください。

4 スケジュール（予定）

8月16日（金）まで	参加企業募集
8月	参加スケジュール調整
10～12月	広報物原稿作成・校正等
1月～	参加者募集
2月頃	キックオフ会（参加企業同士の交流会）の実施
3月	イベント実施

5 参加手続き

(1) 申請書類

参加申込書をEメールにて御提出ください。
受付後、担当者から御連絡いたします。

(2) 申請受付・問合せ先

港北区役所 総務部 区政推進課 港北オープンファクトリー担当宛

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸 26-1

電話 045-540-2229 Eメール ko-openfactory@city.yokohama.jp

【受付時間】午前8時45分から午後5時まで（土日祝除く）

(3) 提出締切

令和元年8月16日（金）必着



©港北区ミズキー

第7回港北オープンファクトリー開催報告

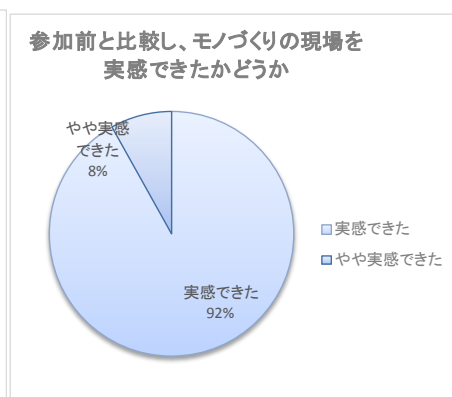
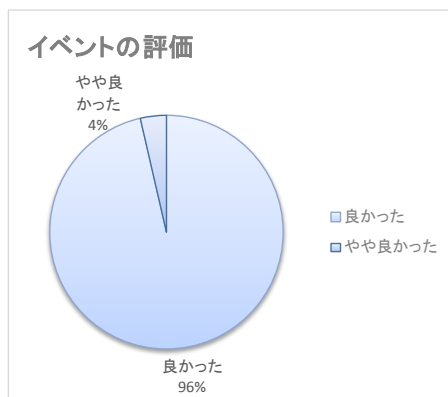
第7回港北オープンファクトリーを平成31年2月23日（土）・3月2日（土）に実施し、2日間合計で **111組 267人** に参加いただきました。（申込みは277件 641人）

今回はイベントリーフレットを小学生でも手に取りやすいデザインに変更し、港北区全25小学校の児童に配布（約17,000部）。当日は多くの小学生がイベントを楽しんでいました。

◆ 見学の様子



◆ アンケート結果



イベントを「良かった」「やや良かった」と評価した方が100%！

また、全員がモノづくりの現場を実感できたと回答しています。

◆ 見学された方の声

近所にある会社がどのようなものを作っているかを知りたい機会になりました。

工場というと、流れ作業のようなものを想像していましたが、ひとつひとつ職人さんの技術が必要なものだと改めて感じました。

普段の生活で便利に暮らせているのは、ものづくりによって高い精度で作製された製品によるものだと改めて実感でき、子供にも伝えられるよい経験となりました。